



〒111-8765 東京都台東区西浅草 3-17-1 浅草ビューホテル 2階
TEL. 03-3847-1111 FAX. 03-3847-0154 URL: http://www.asachu-rc.jp

2016 - 2017 年度テーマ

R.I. テーマ 「変化をもたらす」

R.I. 会長 イアン H.S. ライズリー
地区ガバナー 吉田 雅俊

クラブテーマ 「身も心も健康で、前に進もう」

クラブ会長 田村 順二



2018年5月30日

第1539回例会

会長 田村 順二
幹事 浜中 清

本日の卓話

「イニシエーションスピーチ」

松丸 貴 会員

今後の卓話予定

6/6	炉辺報告	クラブ情報委員会
6/13	「平成31年10月1日に導入される『消費税軽減税率制度について』」	小山統括・折目上席国税調査官
6/20	本年度事業報告	各委員会
6/27	「1年を振り返って」	田村会長、浜中幹事



6月結婚記念日

3日 (46周年) 上原ご夫妻 ・ 10日 (29周年) 高木ご夫妻
28日 (20周年) 斎藤ご夫妻

前回 (5/23 1538 回例会) の記録

来訪者紹介

◆ゲスト	3名	2017-2018 北分区 ガバナー補佐 平井憲太郎 様 2017-2018 北分区 分区幹事 後藤 和由 様 2017-2018 北分区 分区副幹事 中里 隆重 様
◆ビジター	1名	東京浅草ロータリークラブ 田村 和義 様

出席報告

総会員数	休会	出席免除	出席	欠席	出席率	修正出席率
45名	1名	3名	39名	2名	95.12%	1536回例会修正 欠席2名・出席率95.12%

会長報告 <田村会長>

・7月も近づいてまいりました。宝塚歌劇団のフィナーレを見ましたが、心から楽しそ

うに踊っていました。踊り子さんは仕事ですがフィナーレの嬉しそうな気持ちは今は分かる気がします。

委員会報告

<青少年奉仕委員会 藤掛委員長>

・青少年奉仕情報29号をお届けいたします。ご一読の程よろしくお願い致します。

<斎藤次年度幹事>

・例会終了後、第3回被選理事会を開催します。

ニコニコボックス

<国際ロータリー第2580地区2017-2018年度北分区
ガバナー補佐 平井憲太郎様、幹事 須藤
和由様、副幹事 中里隆重様>

- ・本年度大変御世話になり有難うございました。貴クラブの益々のご発展をお祈り申し上げます。

<田村会長、浜中幹事>

- ・平井ガバナー補佐、須藤分区幹事、中里分区副幹事、本日はようこそおいで下さいました。どうぞよろしくお願い申し上げます。
- ・長島さん、本日の卓話宜しくお願い致します。

<宮村、天笠、渡辺、斎藤、内田、岩戸、宮崎、
古谷、山尾、園部、大塚、吉沼、藤掛、中村、
植木、上原、原田、高木>

- ・長島会員、本日の卓話「住めば都」宜しく
お願い致します。

<後上、江連、斎藤、山尾、松本>

- ・平成30年「三社祭」にご参加の皆様、大変
お疲れ様でした。

<本間、常見、斎藤、磯本、中村、太田、長島>

- ・田村会長、浜中幹事、残り1ヶ月がんばっ
て下さい。

<河村>

- ・三社祭の際は大変お世話になりました。今
後も浅草花柳界をどうぞよろしく
申し上げます。

<藤掛、山尾>

- ・次年度北分区ガバナー補佐を拝命した藤掛
と次年度分区幹事を拝命した山尾です。よ
ろしくお願い致します。

<矢野、潮田>

- ・平成30年度の三社祭を無事恙なく齋行する
事ができました。御関係の皆様
に心から感謝申し上げます。

<伊石>

- ・後上さん、先日は大変お世話様でした。ご
馳走様でした。又、宜しく
お願いいたします。

<立野、原田、長沼>

- ・結婚記念日に花束を戴きまして誠に有難う
ございました。

<常見>

- ・お誕生日のお祝いをして戴き、有難うござ
いました。

会員卓話

「住めば都／終の棲家」



長 島 資 生 会 員

山尾さんがロータリークラブの創立時のことを少し話して下さいと言うので覚えていることを少しお話しします。

岩戸さん、上原さんは私より詳しく覚えていらっしゃるでしょうから足りないところはお二人から伺っていただければと思います。

クラブ創立は昭和 60 年 11 月 13 日、創立総会に於いて三ツ澤特別代表が開会挨拶をされ創立時 25 名のメンバーにてスタートしました。

創立時は慶応卒が 25 名中 15 名おりましたが今は残念ながら 3 名になってしまいました。今は明治卒に逆転されてしまったのではないのでしょうか。

抱井、神谷、永野さんが新クラブ設立準備委員として選出され、浅草 RC クラブの子クラブとして浅草中央 RC 設立にあたり大変ご苦労され創立までに至ったそうです。

抱井さん、神谷さんのことを少々紹介させていただきますが

抱井さんは私の印象では大学の教授か神父さんのような印象で、優しく、包容力があり教養を備え、品格のある方でした。

私の知る限り人を誹謗した言葉を聞いたことがありませんし、軸がぶれず、芯の強い人としての印象でした。

神谷さんは承知されている方も多いと思いますが、何も言わず傍におられれば、マルブチの黒枠の眼鏡を掛け、知性、感性豊かでしたのでこの方も学者のイメージでした。

とてもバー、神谷バーの社長とは思えない方でした。

しかし我々がロータリークラブにそぐわないことをしますと言葉はとげとげしく、荒々しく、辛辣で言われれば反発したくなるのですが、言われることが的を得ていたので反発出来ずいつも泣き寝入りでした。

抱井五郎さんが初代会長、幹事には神谷信彌さんが就任され、不思議なことに数字にめっぽう弱い私が初代会計に指名されてしまったのです。

なんで指名されたか今でも解せませんが、神谷さんから指名されたものですから断れず、引き受けましたが当時試算表、貸借対照表も作成できなかったものですから、これが大変毎週神谷さんに注意、指導、叱責を受けながらの会計職でした。

その後神谷さんが三代目会長になられたとき、嫌な予感がしたのですが私がまたまた幹事に指名されました。

きっと叱りやすい、怒りやすい奴だと思われたのでしょう。よく怒られ、叱られました。

久保田さんが心配され「長島さん大丈夫ですか、よく我慢されますね」と飽きれて言われたのか慰めていただいたのか、心配されておりました。

でも今はその叱責が耳元で懐かしく響いております。

とても人情味のある方で飾らず、率直な方で、お酒を嗜んでおられました。

抱井さん、神谷さん、お二人が今でもおられたらと思うのは私だけではないと思います。

当初クラブの入会金は 20 万円、年会費 22 万円でした。

それから昭和 60 年 12 月 4 日の週報を見ておりましたら、ニコニコボックスに上原洋一君がゴルフで優勝しましたとありました。彼はその頃からやっていたのですね。そのわりにはと言いたいところですが、後は言いません。

3 × 6 会というゴルフ同好会もありました。

滝田さん、吉田さん、飯田さん、橋本さん、岩井さん、茂木さん、菱沼さん、松崎さん、永井さん、永森さん、今井さん、そして長島の12名がメンバーでした。皆ハンデキャップ36以上でした。

この会はゴルフの会というより飲み会、宴会の会で東武松屋からスパイシアにて日光まで行くのですがゴルフ場に着く前にすでに出来上がっており、飯田の龍ちゃん、橋本、今井さんなどはティーアップのときは酔いがまわってしまいました。

非常に楽しい親睦の会でしたが神谷さんに言わせればそんなのロータリーでいう親睦ではないと叱られました。

新たな会員の方もおられますので少々私のこととお話いたします。

昭和41年慶応大学法学部を卒業しました。在塾中塾長のゼミに入会させていただき、これも何かの縁なのでしょう、ゼミ在講中塾長の私設秘書のようなこともさせられまして今からすれば相当時間も経っているので時効でしょうからお話しますが在塾中塾長がよく通われた銀座のクラブにもご一緒させていただきました。

塾長の付き合いある女性ですからさぞや妙齢な若い女性かなと興味深々でついて行きましたが、そうではなく先生と同齢のお年寄りでした。

先生は後で車の中で話しておりましたが、あの方と話していると落ち着くのだよとお忙しい中時間の間というものも必要であったのでしょう。

私にはその時、男性と女性とはそういう関係もあるのかとあまり理解はできませんでした。

また塾長からこんなことも薦められました。お前の名前は資生堂の資生と書くからこれも何かの縁だろうからと資生堂を紹介するからそこへ就職しろ、それから嫁も良家のお嬢さんを紹介するからそのお嬢さんと結婚しろと薦められましたが、これはとんだことになるかと早々今の奥さんと結婚し、丁重にお断り致しました。

大学卒業後就職せず京都北山の臨濟宗大徳寺派塔頭龍源院へ寺男として居候しました。

そこで2年弱司法試験を受けるため本を読みました。読書三昧と廊下掃除、苔の育成のための水まき、薪割り、風呂焚きをしておりました。

一昨年植木、中村、小林、天笠、古谷さんそれぞれのご夫妻と京都散策をしましたが、その時に見た大徳寺龍源院の緑ゆたかな杉苔は私が育てた苔だったのです。

52～3年前の懐かしい生活がよみがえってまいりました。

ある実業家の方は事業の成就是運と勤と度胸と言われておりますが、私の禅寺生活で得たものは運と勤と縁でした。

司法試験ですが択一試験は合格したのですが、能力もなく縁もなかったのでしょう。30歳から不動産業を始めたのですが、別に不動産業が好きで始めたわけではありません。

結婚したときは、働いていず、無収入でしたので、やむなく、食べるために偶然に不動産業を始めてしまったのです。

振り返りますと私には不動産業が天職ではなかったかと思えます。

今は何とか生活が出来るくらいの賃料収入が入ってきますので海外180日、日本180日の生活ができているのかなと思えます。

また先日卓話をしましたソムアート君との縁ですが

浅草中央RC20周年の国際奉仕事業としまして中村さん以下7名（小林雅、永井夫妻、吉田、片岡、長島）にて2005年10月シエムリアップ鬼一二三日本語

学校支援視察として現地を訪れました。粗末な校舎でこれが学校かと思われるものでした。

3度目は2010年3月でした。

斎藤夫人、岩戸さん、藤野夫妻、天笠さんがご一緒に行かれました。

その時シェムリアツプ空港で迎えてくれたのがソムアート君だったのです。

先生から「長島さん、マジメは優秀な青年ですが家が貧しく大学へはとても行けません。ガイドで生計を立てると言っておりますが何とか日本の大学へ行かせてやりたいと考えております。長島さん何とか力になっていただけませんか」と言われ、私は即座に彼の支援に応じました。

それを聞いたマジメ君は日本へ行けると夢が広がり、さらに勉強に熱が入ったようです。

見事に九州アジア国際大学に入学し、4年を経て流通会社の山九へ見事入社出来たのです。

まじめ、ソムアート君は、今鬼一二三学校で学ぶ子供たちの憧れ、尊敬の対象になっているのです。

そんなこともあって現在カンボジアの留学生のためにと前にもお話ししましたがシェアーハウス17部屋、20人の女子、男子をお預かりしております。

いつも満室ですので増室の要望があるのですが、採算を考えますととても合わないのですが採算を考えず現在建築することを考えております。

ロータリー歴32年ロータリアンとしてまだまだ未熟ものですが42歳で入会し他のロータリアンの方々と接しさまざまな刺激をいただき少しはロータリーとは何ぞやと感じさせていただいております。

私はロータリーでいう職業奉仕の事象としてなかなか言い尽くせませんが自分なりの事象を考えました。それはその時々自分を示し、自分の姿を映す、自らの投影であると思っております。

ビジネスの上で自分の得失、他人の得失のバランスを考えた時、自分の姿、自分の行動がどう投影できているかを計ることだと思っております。それが納得いかなければさらにロータリークラブで学ばなければと思っております。

卓話のテーマ、住めば都（終の棲家）ですが、

日本では東京、熱海、京都、河口湖、海外にはマレーシア、カンボジア、オーストラリアGCに住めるようなものを持っておりますが、どこを最後に住めば都、終の棲家にしようかと考えておりますがなかなか決められないのが現状ですが、ロータリークラブが終の棲家であれば願いたいですがそうして下さるか自信がありません。

最後に抱井さんが一番好まれた言葉を紹介し卓話と致します。

Don't walk in front of me
I may not follow
Don't walk behind me
I may not lead
Walk beside me and just be my friend

私の前を歩かないで下さい
ついてゆかないかもしれないから
後ろを歩くのもやめて下さい
あなたを置いていってしまうかも知れない
一緒に並んで歩いてください
よい友達でいて下さい